

06

校種・教科等	中学校 美術	受審番号		氏名	
--------	-----------	------	--	----	--

『中学校 美術科』 模擬授業課題

- (1) 日 時 令和5年10月5日 第3校時(50分)
 (2) 場 所 美術室
 (3) 学年・学級 第2学年 A組(25名) 使用教科書 美術2・3(光村図書)

(4) 題 材 名 「ゲルニカ、明日への願い」

(5) 指導する児童(生徒)の状況

【既習事項】

・1年生の時には「風神雷神図屏風」、2年生になってからは「最後の晚餐」の鑑賞を行い、形や色彩が感情にもたらず効果や、全体のイメージで捉えることなどを理解している。また、作品には作者の思いが込められていることを学んでおり、自分なりの物語を考えることもできる。

【題材のねらい】

・作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の表現の意図と工夫について考え、作品の見方や感じ方を深める。

【児童(生徒)の状況】

・学級の雰囲気は落ち着いており、制作活動に意欲的に取り組める生徒が多い。鑑賞活動では自分の意見を活発に出すことができ、グループ活動では自分なりの価値意識を持ちながら批評し合うことができる。しかし一部には消極的で自分の意見を言えない生徒もいる。

(6) 指導計画(全2時間)

次(時数)	学習内容	活動・指導形態	評価計画
第1次(1) 本時	鑑賞 ・作品「ゲルニカ」の鑑賞。 ・作者の表現の意図と工夫などについて考える。 ・友達と意見交換をしながら多様な視点を持ち、見方や感じ方を広げる。 『ゲルニカ』教科書 P48～P53	・グループや個別活動など	思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度
第2次(1)	鑑賞 ・パブロ・ピカソの生き方や作風の変化、キュビズムなどの表現方法について考え、自己の表現に生かす。 ・友達と意見交換をしながら多様な視点を持ち、見方や感じ方を広げる。 ・『ゲルニカ』教科書 P54～P55	・グループや個別活動など	思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度

●面接終了後、メモ用紙とともにクリアファイルに入れて提出してください。

06

校種・教科等	中学校 美術	受審番号		氏名	
--------	-----------	------	--	----	--

『中学校 美術科』 模擬授業課題

- (1) 日 時 令和5年 10月5日 第3校時(50分)
 (2) 場 所 美術室
 (3) 学年・学級 第2学年 A組(25名) 使用教科書 美術 2・3(光村図書)

(4) 題 材 名 「ゲルニカ、明日への願い」

(5) 指導する児童(生徒)の状況

【既習事項】

・1年生の時には「風神雷神図屏風」、2年生になってからは「最後の晚餐」の鑑賞を行い、形や色彩が感情にもたらず効果や、全体のイメージで捉えることなどを理解している。また、作品には作者の思いが込められていることを学んでおり、自分なりの物語を考えることもできる。

【題材のねらい】

・作品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の表現の意図と工夫について考え、作品の見方や感じ方を深める。

【児童(生徒)の状況】

・学級の雰囲気は落ち着いており、制作活動に意欲的に取り組める生徒が多い。鑑賞活動では自分の意見を活発に出すことができ、グループ活動では自分なりの価値意識を持ちながら批評し合うことができる。しかし一部には消極的で自分の意見を言えない生徒もいる。

(6) 指導計画(全2時間)

次(時数)	学習内容	活動・指導形態	評価計画
第1次(1)	鑑賞 ・作品「ゲルニカ」の鑑賞。 ・作者の表現の意図と工夫などについて考える。 ・友達と意見交換をしながら多様な視点を持ち、見方や感じ方を広げる。 『ゲルニカ』教科書 P48～P53	・グループや個別活動など	思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度
第2次(1) 本時	鑑賞 ・パブロ・ピカソの生き方や作風の変化、キュビズムなどの表現方法について考え、自己の表現に生かす。 ・友達と意見交換をしながら多様な視点を持ち、見方や感じ方を広げる。 ・『ゲルニカ』教科書 P54～P55	・グループや個別活動など	思考・判断・表現 主体的に学習に取り組む態度

●面接終了後、メモ用紙とともにクリアファイルに入れて提出してください。